令和６年
高知県警察政策評価書

令和７年３月

高知県警察

１　総合的な犯罪抑止対策と子供・女性・高齢者等を守る取組の推進

計 画 （ＰＬＡＮ）

主要施策１　特殊詐欺等に対する効果的な犯罪抑止対策の推進
主要施策２　人身の安全確保対策の推進
主要施策３　少年の非行防止対策の推進
主要施策４　サイバー空間の脅威への的確な対処

実 行 （ＤＯ）

主要施策１　特殊詐欺等に対する効果的な犯罪抑止対策の推進

○　特殊詐欺等の被害防止活動及び広報啓発の推進
○　抑止重点犯罪対策の推進
○　防犯ボランティア及び事業者との協働による防犯活動
○　県民の経済生活を脅かす犯罪の取締りの推進

主要施策２　人身の安全確保対策の推進

○　ＤＶ・ストーカー・虐待事案への迅速かつ組織的な対応
○　性犯罪等の前兆事案に対する先制・予防的活動の推進

主要施策３　少年の非行防止対策の推進

○　非行少年を生まない社会づくりの推進
○　少年の福祉を害する犯罪被害防止対策の推進

主要施策４　サイバー空間の脅威への的確な対処

○　サイバー犯罪の取締り及び対処能力強化に向けた取組の推進

検 証 （CHECK）

主要施策１　特殊詐欺等に対する効果的な犯罪抑止対策の推進

【達成状況】

○　特殊詐欺被害状況等

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
認知件数	38	31	32	34	54	20
被害額（万円）	11,342	4,285	4,588	6,581	23,066	16,485

※未然防止状況　38件、約997万円

○　ＳＮＳ型投資・ロマンス詐欺被害状況等
認知件数56件、被害額約６億5,618万円
未然防止状況　14件、約2,226万円

○　刑法犯認知件数

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
総数	2,719	2,859	2,723	3,179	3,525	346
特殊詐欺	38	31	32	34	54	20
自転車盗	683	552	574	782	760	▲22
万引き	349	431	363	387	407	20

【課題】

○　社会情勢やＳＮＳ等情報入手媒体の変化等による手口の多様化・巧妙化への迅速な対応
○　幅広い世代に対する広報啓発
○　防犯ボランティアの参加促進

【達成状況】

○　生活経済事犯検挙件数

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
利殖勧誘事犯	1	1	0	2	1	▲1
ヤミ金融事犯	4	2	0	0	0	0
環境事犯	52	61	45	50	31	▲19
保健衛生事犯	0	1	0	4	1	▲3
知的財産侵害事犯	3	1	0	4	4	0

【課題】

○　端緒情報の収集・分析と捜査力の向上

主要施策２　人身の安全確保対策の推進

【達成状況】

○　ＤＶ

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
認知件数	214	187	219	289	244	▲45
検挙件数	13	20	31	25	16	▲9

○　ストーカー

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
認知件数	93	82	69	82	97	15
禁止命令件数	9	9	11	16	25	9
文書警告件数	0	3	0	2	0	▲2
検挙件数	7	13	16	11	19	8

○　各種虐待（認知件数）

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
児童虐待	427	336	350	368	345	▲23
高齢者虐待	62	61	47	55	41	▲14
障害者虐待	2	5	2	9	4	▲5

○　性犯罪等前兆事案（不審者）

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
情報件数	289	269	221	202	262	60
指導・警告等件数	66	58	49	65	48	▲17

【課題】

○　潜在化への対応
○　迅速かつ的確な対処の徹底
○　関係機関との情報共有と連携した対処

主要施策３　少年の非行防止対策の推進

【達成状況】

○　刑法犯少年（触法少年含む）検挙・補導状況

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
刑法犯少年	128	151	162	145	208	63
うち触法少年	50	57	58	57	93	36
再非行率	31.3%	29.1%	28.4%	29.7%	31.7%	2.0

【課題】

○　万引き防止、いじめ防止等幅広い非行防止教室の実施

○　再非行少年への立ち直り支援

【達成状況】

○　福祉犯検挙状況

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
件数	42	45	60	33	44	11
人員	31	44	46	23	32	9

○　福祉犯被害状況

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
福祉犯被害少年	26	39	36	21	33	12
うち女子数	18	27	30	17	25	8

【課題】

○　ＳＮＳ等に起因する犯罪被害や子供の性被害防止対策

主要施策４　サイバー空間の脅威への的確な対処

【達成状況】

サイバー犯罪検挙件数

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
検挙件数	51	82	52	35	57	22

○　講演状況

講演対象者		R2	R3	R4	R5	R6	前年比
学校（小中高校や大学等、保護者を含む）	回数	81	71	52	63	199	136
	人数	4,848	5,480	4,358	3,942	14,873	10,931
教職員や防犯ボランティア等	回数	3	2	1	1	3	2
	人数	375	555	15	388	66	▲322
企業・一般県民	回数	8	6	4	3	7	4
	人数	325	549	145	436	470	34
合計	回数	92	79	57	67	209	142
	人数	5,548	6,584	4,518	4,766	15,409	10,643

【課題】

○　対処能力の向上

○　産学官連携による被害防止対策

見直し（ＡＣＴＩＯＮ）

１　目標

○　総合的な犯罪抑止対策と子供・女性・高齢者等を守る取組の推進

２　主要施策

○　特殊詐欺等に対する効果的な犯罪抑止対策の推進

○　人身の安全確保対策の推進

○　少年の非行防止対策の推進

○　サイバー空間の脅威への的確な対処

２　悪質・重要犯罪の検挙と組織犯罪対策の推進

計 画 （ＰＬＡＮ）

主要施策１　重要犯罪等の着実な検挙
主要施策２　特殊詐欺の着実な検挙
主要施策３　組織犯罪から県民を守るための対策の推進

実 行 （ＤＯ）

主要施策１　重要犯罪等の着実な検挙

○　事件認知直後からの捜査員の集中投入による初動捜査の徹底
○　本部執行隊等による捜査支援体制の早期確立

主要施策２　特殊詐欺の着実な検挙

○　初動段階からの広域的な捜査連携の推進
○　総合的な組織力を発揮した合同・共同捜査等の推進
○　多角的法令活用による助長犯罪の検挙及び犯行ツールの無力化

主要施策３　組織犯罪から県民を守るための対策の推進

○　暴力団等の実態解明と資金獲得犯罪、薬物事犯の検挙
○　みかじめ料等縁切り同盟への更なる加入促進

検 証 （CHECK）

主要施策１　重要犯罪等の着実な検挙

【達成状況】　～重要犯罪～

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
認知件数	44	28	42	49	72	23
検挙件数	37	33	39	49	59	10
検挙率	84.1%	117.9%	92.9%	100.0%	81.9%	▲18.1

～重要窃盗犯～

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
認知件数	253	274	344	370	379	9
検挙件数	293	211	281	295	304	9
検挙率	115.8%	77.0%	81.7%	79.7%	80.2%	0.5

【課題：重要犯罪】
○　警察総合力を発揮した迅速的確な捜査と事件の特性を見極めた捜査体制の早期確立
○　捜査支援システムを効果的に活用した迅速的確な情報分析支援の推進

【課題：重要窃盗犯】
○　外国人窃盗・広域連続窃盗等実態に即した体制の確立と他県警、他部門との連携

主要施策２　特殊詐欺の着実な検挙

【達成状況】
○　特殊詐欺本犯の検挙　10件５人（前年比６件、４人）
○　助長犯罪検挙　43件21人（前年比19件、８人）

【課題】
○　流動的で複雑な犯行グループの解明及び多様化、巧妙化する犯行手口への対応
○　急増するＳＮＳを利用した投資・ロマンス詐欺への対応

主要施策３　組織犯罪から県民を守るための対策の推進

【達成状況】
○　暴力団犯罪の取締り　18件７人（前年比▲６件、▲６人）
○　薬物犯罪の取締り　60件40人（前年比▲29件、▲19人）
○　みかじめ料等縁切り同盟への加入　1,068事業者（前年比▲18事業者）

【課題】
○　匿名・流動型犯罪グループを含む暴力団等犯罪組織の壊滅に向けた実態解明
○　若年層による大麻乱用防止対策
○　一部の地区・事業者において、みかじめ料等縁切り同盟の加盟数が減少

見直し（ACTION）

１　目標

○　悪質・重要犯罪の検挙と組織犯罪対策の推進

２　主要施策

○　重要犯罪等の着実な検挙
○　広域的な捜査連携による特殊詐欺等の着実な検挙
○　組織犯罪から県民を守るための対策の推進

３　交通事故から県民を守る対策の推進

計 画 （ＰＬＡＮ）

主要施策１　子供・高齢者等の交通事故防止対策の推進
主要施策２　交通事故分析に基づいた交通安全対策の推進
主要施策３　新たな交通手段を含む悪質・危険運転者対策の強化
主要施策４　安全で快適な交通環境の整備

実 行 （ＤＯ）

主要施策１　子供・高齢者等の交通事故防止対策の推進

○　訪問活動や参加・体験・実践型の交通安全教育による、高齢者の交通事故防止対策
○　通学路対策及び「あいさつ県民運動」の普及による、歩行者事故防止対策

主要施策２　交通事故分析に基づいた交通安全対策の推進

○　自転車の重大事故抑止のため、ヘルメット着用率向上施策の推進
○　重大事故に直結する、横断歩行者妨害等の交差点関連違反の重点取締り

主要施策３　新たな交通手段を含む悪質・危険運転者対策の強化

○　自転車、電動モビリティの違反に対する、積極的な指導、取締り
○　飲酒運転や無免許、暴走行為等の徹底した検挙

主要施策４　安全で快適な交通環境の整備

○　交通実態に即した、安全で快適な交通環境の整備
○　老朽化した交通安全施設の効率的な整備

検 証 （ＣＨＥＣＫ）

交通事故総量は前年比7.9%減少　死者は21人に抑止

主要施策１　子供・高齢者等の交通事故防止対策の推進

【達成状況】
○　近年の交通事故の推移

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
発生件数	1,263	1,046	943	975	898	▲77
うち高齢者	575	482	451	455	445	▲10
うち子供	81	62	47	69	67	▲2
死者数	34	25	26	23	21	▲2
うち高齢者	26	21	20	11	15	4
うち子供	0	0	0	0	1	1
負傷者数	1,382	1,142	1,010	1,049	984	▲65
うち高齢者	335	249	234	234	226	▲8
うち子供	81	62	71	71	67	▲4

【課題】
○　子供の自転車事故の抑止
○　高齢者の横断歩行中事故の抑止
○　交通安全ボランティアの確保

主要施策２　交通事故分析に基づいた交通安全対策の推進

【達成状況】
○　ヘルメット着用推進モデル校の指定強化
○　交差点や横断歩道における街頭活動の強化

【課題】
○　学校におけるヘルメット着用義務化の推進

主要施策３　新たな交通手段を含む悪質･危険運転者対策の強化

【達成状況】
○　自転車の違反指導、警告状況

	信号無視	無灯火	一時不停止	並進	携帯電話	その他	合計
件数	536	2,763	2,945	5,370	1,237	5,075	17,926
前年比	99	465	1,132	2,005	402	813	4,916

○　悪質運転者の検挙状況

	飲酒検挙件数	無免許検挙件数	暴走行為		
			検挙件数	逮捕者数	押収車両台数
件数	198	140	85	6	10
前年比	▲4	0	19	6	10

【課題】
○　自転車利用者の交通法令遵守意識の醸成
○　飲酒運転等の更なる取締り強化

主要施策４　安全で快適な交通環境の整備

【達成状況】
○　信号機の廃止（９基、うちＲ５予算分８基）
○　道路標示補修工事の優先施工
○　信号灯器のＬＥＤ化の推進強化

【課題】
○　道路標示補修にかかる修繕工事費の確保

見直し（ＡＣＴＩＯＮ）

１　目標

○　交通事故から県民を守る対策の推進

２　主要施策

○　子供・高齢者等の交通事故防止対策の推進
○　交通事故分析に基づいた交通安全対策の推進
○　自転車・電動モビリティを含む悪質・危険運転者対策の強化
○　安全で快適な交通環境の整備

４　大規模災害やテロ等重大事案から県民を守る取組の推進

計 画 （ＰＬＡＮ）

主要施策１　大規模災害から県民を守るための取組の推進
主要施策２　テロ等重大事案を未然に防止する取組の推進
主要施策３　警護警備の的確な実施

実 行 （ＤＯ）

主要施策１　大規模災害から県民を守るための取組の推進

○　災害対処能力の向上
○　地域防災力の向上

主要施策２　テロ等重大事案を未然に防止する取組の推進

○　官民連携の推進
○　総合力を発揮した未然防止対策の推進

主要施策３　警護警備の的確な実施

○　警護警備対策の徹底
○　計画的な警護訓練の実施

検 証 （CHECK）

主要施策１　大規模災害から県民を守るための取組の推進

【達成状況】
○　災害対処能力の向上のための各種訓練を推進
○　自治体や自主防災組織等との連携を強化し、地域の実情に応じた実戦的な共同訓練を推進
【課題】
○　災害警備訓練を指導する人材の育成と、職員の対処技能の底上げ
○　より実戦的な自治体や自主防災組織との各種共同訓練の実施

主要施策２　テロ等重大事案を未然に防止する取組の推進

【達成状況】
○　爆発物原料販売事業者等に対する管理者対策を推進
○　テロ等重大事案の前兆把握、組織的な未然防止対策を実施するための各部門の連携
【課題】
○　爆発物原料販売事業者等との更なる協力体制の構築
○　テロ等重大事案を未然に防止するための、迅速・的確な前兆把握及び対策の実施

主要施策３　警護警備の的確な実施

【達成状況】
○　行事主催者等の理解と協力を得て、警護警備を完遂
○　計画的に訓練を実施し、警護に従事することを見込まれる職員の知識及び技能が向上
【課題】
○　警護に対する行事主催者及び県民の理解と協力の確保
○　継続的かつ質の高い警護訓練の実施による人材育成

見直し（ＡＣＴＩＯＮ）

１　目標

○　大規模災害やテロ等重大事案から県民を守る取組の推進

２　主要施策

○　大規模災害から県民を守るための取組の推進
○　テロ等重大事案を未然に防止する取組の推進
○　警護警備の的確な実施

５　県民の期待と信頼に応える警察活動の推進

計 画 （ＰＬＡＮ）

主要施策１　県民に寄り添ったきめ細かな警察活動の推進
主要施策２　社会情勢の変化に的確に対応した組織運営の推進
主要施策３　女性活躍と働きやすい職場環境づくりの推進

実 行 （ＤＯ）

主要施策１　県民に寄り添ったきめ細かな警察活動の推進

○　警察署協議会の活性化
○　的確な情報発信と県民の意見・要望への適切な対応
○　犯罪被害者等支援の推進

主要施策２　社会情勢の変化に的確に対応した組織運営の推進

○　優秀な人材の確保
○　部門を超えたリソースの重点化等
○　能率的でメリハリのある組織運営
○　効果的な人材育成と教養、術科訓練の推進
○　警察業務の合理化・効率化に向けた情報管理業務の推進
○　留置業務の適正な運用及び合理化・効率化に向けた取組の推進

主要施策３　女性活躍と働きやすい職場環境づくりの推進

○　女性職員の職域拡大とキャリア支援の推進
○　仕事と子育て・介護の両立に向けた取組の推進
○　時間外勤務の縮減の推進及び年次有給休暇の取得促進
○　職員の健康管理対策の推進
○　ライフサイクルプラン確立・支援の推進
○　監察業務を通じた業務改善の推進

検 証 （CHECK）

主要施策１　県民に寄り添ったきめ細かな警察活動の推進

【達成状況】

○　警察署協議会の開催状況等
・　警察署協議会を48回開催
・　警察署協議会委員による視察を27回実施
・　警察署協議会の意見を取り入れた取組を実施

○　広報の実施状況

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
ホームページ更新件数	1,065	1,058	1,030	823	749	▲74
Xフォロワー数	1,492	2,224	2,596	3,132	3,539	407
YouTube登録者数	10,203	10,352	10,554	10,487	10,374	▲113
音楽隊派遣回数	5	1	7	30	46	16

○　相談・苦情の受理状況

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
相談受理件数	16,845	16,445	17,014	18,555	18,543	▲12
苦情受理件数	41	36	12	38	16	▲22

○　被害者支援の推進状況
命の大切さを学ぶ教室、被害者遺族講演会等を開催し、県民の理解と関心を深める活動を推進

【課題】

○　警察署協議会の更なる活性化

○　戦略的な広報の推進
○　県民のニーズに応える情報発信
○　県民から寄せられる意見、要望の社会情勢に応じた警察活動への反映

○　効果的な広報啓発活動の実施
○　関係機関との更なる連携強化

主要施策２　社会情勢の変化に的確に対応した組織運営の推進

【達成状況】

○　採用試験申込状況

		R2	R3	R4	R5	R6	前年比
採用試験申込者数	A 採 用	262	294	265	250	196	▲54
	B 採 用	188	213	172	120	121	1

○　部門を超えたリソースの重点化
各部門の合理化等により人的リソースを捻出し、令和８年度全国国民文化祭等に向け、警衛対策課を新設（準備）

○　駐在所等の在り方の見直し
２駐在所を本署へ統合して署勤務員を拡充し、総合的な対応力を強化

【課題】

○　採用試験申込者を幅広く獲得するための工夫を凝らした採用募集イベント等の開催
○　SPI（チャレンジ型）試験導入等、新たな試験制度の周知

○　強化体制が適切であるかの検証及び見直し
○　人的リソースを一層有効に活用するための業務の合理化・効率化の推進

○　署へ統合した駐在所の管轄区域への行政等サービスの維持・向上

○　教養、術科訓練の推進状況 術科指導室による術科訓練（柔道・剣道・逮捕術）の巡回指導を全署に対し実施	○　署配置の指導員の拡充及び指導力強化による職員全体の技術等の底上げ
○　情報管理業務の合理化・効率化の状況 ・　古物営業に関する行政手続のオンライン申請の追加 ・　情報技術職員への部内教養や外部講習の実施 ・　職員向けＥｘｃｅｌ技能講習の実施	○　行政手続に係るデジタル化の更なる推進 ○　業務効率化に向けた情報技術職員の育成
○　留置管理業務の推進状況 ・　被留置者の自殺、逃走などの重大留置事故の防止 ・　集中留置の推進等による留置管理体制の強化	○　職員に対する指導教養及び幹部の巡視の実施による適正な留置管理業務の推進

主要施策３　女性活躍と働きやすい職場環境づくりの推進

【達成状況】	【課題】
○　女性職員の職域拡大とキャリア支援状況 ・　所属長ポストへの女性職員の増員配置 ・　育児を経験した女性職員の意見を反映させ、本部庁舎に授乳室を設置	○　実効性のある女性職員のキャリアパスの構築等による中長期的な女性幹部職員の育成 ○　施設整備などの女性職員が働きやすい職場環境づくりのさらなる推進
○　仕事と子育・介護の両立に向けた取組状況 ・　女性活躍推進に関する部外講師による講演会の実施や幹部職員の声掛けによる育児休業等の取得促進 ・　男性職員の育児休業取得率の向上 目標値５０パーセントの達成（令和6年４月１日時点）	○　幹部を中心とした職員のさらなる意識改革の推進 ○　業務の平準化による部署間における育児休業等の取得日数の偏りの解消
○　時間外勤務状況（令和６年12月末値） （R2～R5：R6／前年比）	○　組織的な業務管理の徹底及び業務の合理化・効率化によるさらなる時間外勤務の縮減 ○　業務の平準化による部署間における年次有給休暇の取得日数の偏りの解消
○　年次有給休暇の取得状況（令和６年中） （R2～R5：R6／前年比）	
○　健康管理対策の実施状況 健康管理教養、産業医面接、各種セミナー等を実施	○　定年延長を見据えた組織の人的基盤の根幹となる健康のさらなる保持増進
○　ライフサイクルプラン等に関する教養の実施状況 年齢に応じたセミナー開催のほか、ファイナンシャルプランナー有資格者による個別相談を実施	○　ライフサイクルプランの重要性に対する職員の意識改革の推進
○　監察実施状況 全44所属（庁舎、交番、駐在所を含む。）延べ194回実施	○　効果的な予防監察の実施 ○　業務の合理化を踏まえた業務改善

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
１人あたりの月平均時間外勤務時間数	29.6	22.9	20.8	22.6	20.7	▲1.9

	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
平均取得日数	11.7	12.8	13.7	14.6	14.8	0.2

見直し（ＡＣＴＩＯＮ）

１　目標

○　県民の期待と信頼に応える警察活動の推進

２　主要施策

○　県民に寄り添ったきめ細かな警察活動の推進
○　社会情勢の変化に的確に対応した組織運営の推進
○　女性活躍と働きやすい職場環境づくりの推進